

2022年8月23日 第427号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター  
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会「19日行動」に1200人

## 安倍元首相の国葬反対！ 旧統一協会と自民党議員の癒着を究明せよ！ 臨時国会開催し議論せよ！

「安倍元首相国葬反対！改憲発議反対！軍拡やめろ！辺野古新基地建設中止！いのちと暮らしを守れ！ロシアのウクライナ侵略反対！8・19国会議員会館前行動」が8月19日夜に開かれ、1200人が参加しました。弔意を強要し思想・良心の自由を侵す安倍元首相の国葬に反対する世論や、旧統一協会と自民党議員の癒着問題の究明を求める声が高まっています。立憲野党の要求に応じ、岸



田政権はただちに臨時国会を開き、コロナ問題をはじめこれらの問題について議論をつくすべきです。立憲民主党の阿部知子衆議院議員、日本共産党の山添拓参議院議員、社民党の福島みずほ参議院議員があいさつ。沖縄の風の伊波洋一参議院議員からのメッセージが紹介されました。

総がかり行動実行委員会共

同代表の藤本泰成さんが主催者あいさつ。安倍元首相の国葬について、「憲法上、問題があることは明らかだ」と強調。「湯水のように軍拡に税金を使う政治にNOを突きつけよう」と呼びかけました。

市民の発言で、在日ビルマ市民労働組合会長のミン・スイさんは、「国葬に大反対。ミャンマーのクーデターでは、多くのいのちが奪われている。日本はロシアには経済制裁をするのに、ミャンマー国軍にはODA(税金)で支援している」と批判しました。

チェンジ国政板橋の会の代表は、統一協会の名称変更について、元文科省事務次官の前川喜平さんが、当時の下村文科大臣が関与した可能性があると強調したことについて紹介し、「これは議員辞職に匹敵することだ」と批判。国葬について、「政治とカルト集団の癒着を質し、関係のある議員は責任を取るべき」と批判しました。

日本キリスト教協議会のキム・ソングェさんは、「昨日、宗教者がつどい、国葬反対の声明文を

発表した。閣議決定を撤回するよう、60人が署名した」と紹介しました。

総がかり行動実行委員会共同代表の高田健さんが行動提起を行いました。

## 安倍元首相の「国葬」中止を求めるアピールネット署名がスタート 呼びかけ人が記者会見

安倍元首相の「国葬」中止を求めるアピール賛同署名開始の記者会見が8月22日、国会議員会館内で行われました。東京大学名誉教授の上野千鶴子さん、神戸女学院大学名誉教授の内田樹さん、作家の落合恵子さん、室蘭工業大学大学院教授の清末愛砂さん、文芸評論家の斎藤美奈子さん、法政大学名誉教授・前総長の田中優子さんなど著名な17人が呼びかけ人に名を連ねています。署名に取り組む期間は、8月23日から約1カ月。政府が9月27日に行うと決定した「国葬」中止の一点を求めて、オンライン署名サイトのチェンジ・ドット・オーグで集める予定です。



会見には、専修大学の石村修名誉教授、高千穂大学の五野井郁夫教授、日本体育大学の清水雅彦教授、東海大学の永山茂樹教授が参加。五野井教授は、「安倍元首相には、明確な業績もなく、法律上の根拠もない。国葬に税金を使うなら、死者にではなくコロナで苦しんでいる人などに使うべき」と指摘。永山教授は、「憲法19条で思想、良心の自由、20条で信教の自由が保障されているが、国葬で弔う気持ちを強要することは憲法に反する。弔う気持ちも弔わない気持ちも保障されるべきだ」と強調しました。

### ★賛同署名にご協力ください！

「安倍元首相の『国葬』中止を求めます」

<https://www.change.org/kokusouhantai>

### 当面の日程

- 8月31日(水)18時～ 安倍元首相「国葬」反対！国会正門前大行動（総がかり行動）
- 9月9日(金) 17時30分～ 「9の日」宣伝 新宿駅西口（憲法共同センター）
- 9月19日(月・休) 13:30～ 改憲発議と大軍拡やめろ！さようなら戦争さようなら原発9・19大集会 代々木公園野外ステージ B地区、ケヤキ並木（総がかり行動・さようなら原発）
- 9月27日(火) 国葬と同時刻（時間未定） 安倍元首相「国葬」反対！9・27国会正門前大行動 国会議事堂正門前（安倍元首相の『国葬』に反対する実行委員会、呼びかけ総がかり行動）